

Alameda County Behavioral Health Care Services

薬剤情報シート：

気分安定剤 (Mood Stabilizers)

[] リチウム (lithium)

[] カルバマゼピン (Tegretol = テグレトール)

[] バルプロ酸ジバルプロエックス (Depakote = デパコート)

気分安定剤は躁うつ病（狂的うつ病）の治療に用いられ、気分を安定させ、過剰活動、考えが次々に移ること、発語困難、興奮および不眠症の軽減に役立つ。また、繰り返し起こるある種の鬱病の治療に用いられ、他の薬剤の効果の強化に役立つ。

一般的副作用

眠気
頭痛
下痢
吐き気
震え
落ち着きがなくなる
瀧尿

時おり生じる副作用

発疹
毛髪喪失
体重変化
めまい
錯乱
目のかすみ／二重視
甲状腺異常

まれに生じる副作用

肝臓障害
顔や脚のむくみ
心拍異常
すい臓障害
低血球数（貧血症）
肝臓障害
心拍異常
手足のむくみ
腎機能低下
のどの渇きと瀧尿が極度に激しくなる

これらの薬剤の摂取適量の確認は血液中の含有量で測定できる。適量が決まるまで、当初は頻繁に検査すること。

これらの薬剤は適量を間違えないように処方されなければならない。不足あるいは過剰な摂取により血液内の量が変わるので、医師に適量であることを監督してもらう。

これらの薬剤は先天性異常を生じる可能性があるため、もし妊娠した場合、または妊娠を考えている場合は医師に相談すること。

12/95ddp